

ひ かく もり
飛鶴の森林から

発行日
 平成27年4月6日 第97号
 林野庁 北海道森林管理局
 釧路湿原森林ふれあい推進センター

今回協議会では、平成17年に策定された10年が経過した「釧路湿原自然再生全体構想」の見直しが行われ、地域産業と連携した湿原の「ワイズ



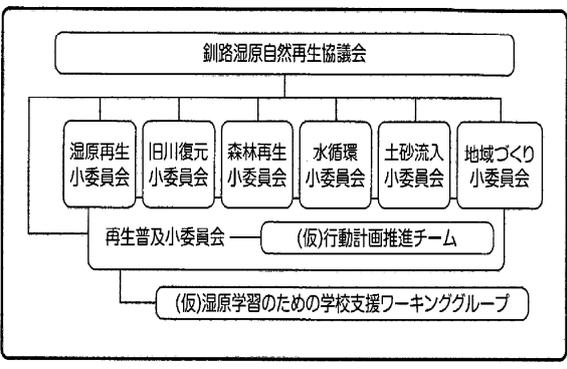
第21回 釧路湿原自然再生協議会

3月16日(月)、第21回釧路湿原自然再生協議会が、釧路市観光国際交流センター大ホールで開催されました。各小委員会の開催報告が行われ、当センターは、平成26年11月20日に開催された第14回森林再生小委員会報告(防鹿柵の設置、エロージョン対策の試験的実施等)を行いました。

釧路湿原自然再生協議会

「第3期 釧路湿原自然再生普及行動計画」から

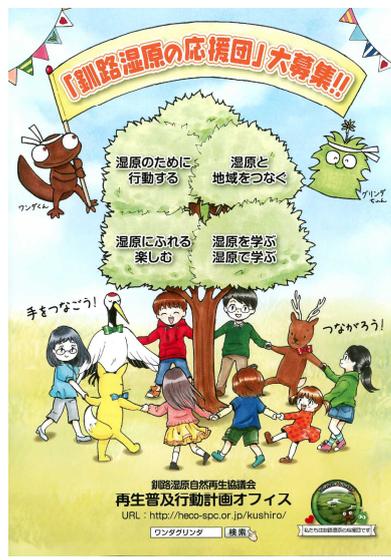
釧路湿原自然再生協議会構成図(2015年3月現在)



コース(「賢明な利用」)により、地域産業と連携する取組みを進めることになりました。併せて、第3期 釧路湿原自然再生普及行動計画も策定され、ワーキンググループの組織改正やワンダグリングプロジェクトの募集が了承されました。応援団」の新規募集が了承されました。なお、これら見直しに伴い、再生普及小委員会の役割の変更と、社会経済活動とバランスの取れた湿原保全の推進、観光、地域振興による湿原の賢明な利用、地元産業との連携、情報の発信及び提供等に関する事項等を検討する「地域づくり小委員会」になり新設されました。小委員会の数は七つと

住所 釧路市北斗2-2101
 TEL 0154-5614646
 URL http://www.neco-spc.or.jp/kushiro/

詳しくは、釧路湿原自然再生協議会再生普及行動計画オフィスまでお問い合わせ下さい。



ワンダグリンダ・プロジェクト 「釧路湿原の応援団」こと、ワンダグリンダ・プロジェクトの活動募集が、3月31日から開始されています。雷別地区自然再生事業地で、森林再生を実施している当センターも、この活動に参加しています。ワンダグリンダ・プロジェクトは、釧路湿原を楽しみ、学び、守り、将来に引き継ぐためのプロジェクトです。そこで「人」が取り組む、釧路湿原に関する多様な活動のネットワーキングです。

春はどいじまどい？

3月16日(月)、前述の自然再生協議会が開催されたこの日、協議会に参加しなかった職員は、融雪と苗木をエゾシカの被害から守るツリシエルターの状況を確認するため、標茶町雷別の国有林に向かいました。

今年の冬は、週末になると低気圧がやってきて、大雪や吹雪に見舞われる日が多かったため、倒木等の被害が出ていないか気になります。釧路市から国道44号線を厚岸方向に進み、釧路町別保市街を通過、根室本線と並走、左折して線路を跨ぎ、国道272号線を中標津方向へ、「春は線路からやってくる」というので、線路を見ると雪は無く、犬走りの部



雷別国有林の雪解けは何時でしょう？

分まで土の色が確認できます。道路際も日当たりの良い斜面に、点々と福寿草の黄色い花が咲いていて、おだやかな早春の風景が車窓に続きます。

しかし、進むにつれて、道路脇の雪壁がどんどん高くなり、幹や枝の折れた広葉樹、倒れたカラマツ、はるか遠くに見えるロータリー除雪車が飛び出した雪等と暴風雪の爪痕がはつきりと残っています。

こんな状況を目の当たりにして、心配しながら、雷別国有林の入口に着いたものの、周辺の地形と一体になつた雪原が広がっており、どこが道路やら。

吹き込んだ雪が延々と続き、場所によつては、道路部分が雪で盛り上がりつつあります。(国道を除雪したロータリー除雪車がうらやましい！)

道路と思われる雪上を徒歩で進み、遠望で倒木やツリーシェルターその状況を確認しましたが被害はなさそうです。

なぜ、ツリーシェルター等の近くまでいかず遠望なのか？靴の中には多量の雪が入り、これ以上歩くことができなかったというお粗末な話でした。(昔の黒いゴム長靴は、丈夫だったと思いませんか？)



人事異動

(平成27年4月1日付け)

【転出】お世話になりました。

重光 秀人

(十勝東部森林管理署へ)

【転入】よろしくお願いいたします。

立野 政信

(常呂川森林ふれあい推進センターから)

4月・5月の予定

* 4月25日(土)～5月6日(水) 木のおもちゃであそぼう!

(釧路市こども遊学館)

* 野生生物自動撮影調査

* 管内の自然情報の収集や情報提供を行うています。下記のホームページを随時更新しておりますので是非ご覧下さい。

釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11

【IP】 050-3160-5787 【TEL】 0154-44-0533 【FAX】 0154-41-7305

【E-mail】 h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp

【URL】 http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



国民の森林・国有林

当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。